

環境施設長期包括運營業務委託 要求水準書等に関する質問への回答

1. 要求水準書に関する質問書

番号	頁	項目番号					項目名	質問内容	回答
1	2	第1編	第1章1	第4編	表1	(1)	排水処理設備	ごみ汚水は「炉内噴霧」となっていますが、「循環式」の誤記でよろしいでしょうか。	「循環式」を正とします。
2	6	第2編	第1章	第3節	2	(1)	電気（受電）	ごみ焼却施設、不燃・粗大ごみ処理施設及び最終処分場各々の契約種別、契約電力、年間夏季電力量、年間その他季電力量の実績値または計画値をご教示ください。	別紙1のとおり
3	6	第2編	第1章	第3節	2	(2)	上水	ごみ焼却施設、不燃・粗大ごみ処理施設及び最終処分場各々の契約口径、年間使用量の実績値または計画値をご教示ください。また、各々の下水道料金の実績額または予算額をご教示ください。	別紙1のとおり
4	6	第2編	第1章	第3節	2	(3)	電話	主として貴組合が使用する電話については、貴組合が契約を行い、費用負担すると考えてよろしいでしょうか。	御理解のとおりです。
5	6	第2編	第1章	第3節	2	(4)	その他 ユーティリティ	ごみ焼却施設不燃・粗大ごみ処理施設及び最終処分場各々のユーティリティの種類、銘柄、年間実績使用量または年間計画使用量をご教示ください。	別紙2のとおり
6	8	第2編	第1章	第4節	4	(1)	貸与図書の管理	実施設計図書や承諾図書等の設計図書の閲覧は可能でしょうか。	目的により閲覧は可能とします。
7	16	第2編	第1章	第5節	3	(3)	水質基準	周辺地下水の上流、下流の2箇所とは、サンプリング井戸2箇所と考えてよろしいでしょうか。	御理解のとおりです。
8	18	第2編	第2章	第1節	1	(2)	ごみ搬入の 受付時間	「別途、本組合の定める日」とは、年間何日程度をご教示ください。	その年度の曜日にもよるが、年2～4回程度と想定しています。
9	18	第2編	第2章	第1節	2	(3)	受入管理	公募説明書P6、要求水準書P25、26では「処理不適物について、本組合の指示に従い場内に保管し、本組合が指定する者への引渡しを行うこと。」と記載されていますが、本項では「運搬を行うこと。」と記載されています。前者の通り「保管、引渡しを行う」と読み替えてよろしいでしょうか。	「保管・引き渡し」を正とします。
10	18	第2編	第2章	第1節	2	(4)	展開検査	展開検査が月1回程度の頻度で実施されるとの事ですが、検査の内容・所要時間（目安）をご教示下さい。	検査内容：収集車1台が搬入したごみを検査スペースに広げて、中身を全て確認すること。 所要時間：約1時間
11	19	第2編	第2章	第2節	1		マニュアル	本事業は3月下旬に本契約が締結されるため、運営マニュアル等の整備が運営開始までに完了しないものと推察されます。半年程度の猶予期間をいただくと解釈してよろしいでしょうか。	要求水準書のとおりとします。

環境施設長期包括運營業務委託 要求水準書等に関する質問への回答

1. 要求水準書に関する質問書

番号	頁	項目番号					項目名	質問内容	回答
12	19	第2編	第2章	第2節	2		作成書類・提出書類	本事業は3月下旬に本契約が締結されるため、運営委託実施計画書の整備が運営開始までに完了しないものと推察されます。半年程度の猶予期間をいただけると解釈してよろしいでしょうか。	要求水準書のとおりとします。
13	19	第2編	第2章	第2節	2		作成提出書類	次年度分の計画書を作成し、毎年度の“2月末”までに提出するように記載がありますが、年度末の点検報告の反映は困難かと考えますので“3月末までに提出し組合の確認を得る事”と考えてよろしいでしょうか。	要求水準書のとおりとします。
14	22	第2編	第2章	第2節	12	キ	緊急時の対応	貴組合が実施される訓練等は年間何回を想定されているのでしょうか。	年1～2回を想定しています。
15	25	第2編	第2章	第3節	4	(1)	搬出物の取扱い	現状の資源化処理先及びその受入条件等をご教示ください。	渡辺産業㈱（H30.4月～9月） 受入条件：ダイオキシン類対策特別措置法及び受入会社の基準による。 ツネイシカムテック㈱（H30.10月～3月） 受入条件：ダイオキシン類対策特別措置法の遵守
16	26	第2編	第2章	第4節	4	(1)	搬出物の取扱い	不燃残渣や破碎鉄、破碎アルミ各々の貯留容器は、貴組合の御支給と考えてよろしいでしょうか。	運営事業者で御用意ください。 なお、参考に各々の貯留場所の寸法は次のとおりです。（幅×奥行き×高さ） ※不燃残渣：2.8m×4.8m×4.2m ※破碎鉄：3.0m×4.8m×4.2m ※破碎アルミ：3.7m×4.8m×4.2m
17	26	第2編	第2章	第5節			ストックヤードに係る管理業務	資源化物の品目をご教示下さい。	別紙3のとおり
18	27	第2編	第2章	第6節	5		副生成物について	副生成物（生成塩）の保管容器は、貴組合の御支給と考えてよろしいでしょうか。	運営事業者で御用意ください。
19	28	第2編	第2章	第6節	7		最終覆土	最終覆土用土砂は、貴組合の御支給と考えてよろしいでしょうか。	運営事業者で御用意ください。なお、中間覆土は当組合より支給します。
20	31	第3章	第7節				その他	受入拒否の最終判断は貴組合が実施する点、緊急時にごみ処理施設からリサイクル施設までの移動に時間を要し、住民サービスの低下を招く可能性がある点から、リサイクル施設においても貴組合職員が常駐するものと理解してよろしいでしょうか。	人員配置は考えておりません。
21	38	第7章	第6節				積雪時の対応	直近数年間の除雪実績をご教示ください。	H29年度実績：3回（H30.1/22・23・2/2）

環境施設長期包括運営業務委託 要求水準書等に関する質問への回答

1. 要求水準書に関する質問書

番号	頁	項目番号				項目名	質問内容	回答
22	39	第7章	第8節			見学者対応	表11にはH29年度の見学者来場実績が記載されていますが、各施設の1日当たりの最大見学者数をご教示ください。 また、開始と終了時間の目安をご教示ください。	たてばやしクリーンセンター：95名(小学生) いたくらしサイクルセンター：55名(小学生) めいわエコパーク：30名(一般) 見学時間：午前9時～午後4時 (但し、正午～午後1時までは無し) (参考)各施設の見学時間 たてばやしクリーンセンター約60分 いたくらしサイクルセンター約30分 めいわエコパーク約40分 ※その他は、当組合ホームページ参照
23						別紙4 1頁	めいわエコパークの測定項目には、悪臭(臭気指数)の記述がありませんが、要求水準書P17には「臭気指数21以下とすること。」との記載があります。どちらが正しいかをご教示下さい。	「臭気指数21以下とすること。」を正とします。 測定頻度：2回/年
24						別紙5-①	樹木の剪定作業は業務範囲外でよろしいでしょうか。業務範囲内の場合、高木(樹高3m超)と中低木(樹高3m以下)各々の本数と樹種をご教示ください。	別紙4のとおり
25						別紙5-②	樹木の剪定作業は業務範囲外でよろしいでしょうか。業務範囲内の場合、高木(樹高3m超)と中低木(樹高3m以下)各々の本数と樹種をご教示ください。	別紙5のとおり
						別紙5-③	また、抜根除草と機械除草の範囲と面積については、別紙5-②ではなく別紙5-③を正としてよろしいでしょうか。	別紙5-③を正とします。
26						別紙5-④ 別紙5-⑤	最終処分場の植栽管理範囲は、雨水調整池の周囲(別紙5-④)と覆土置き場(別紙5-⑤)のみとし、樹木の剪定作業は無いものと考えてよろしいでしょうか。	樹木は、別紙5-④図中の右側(車庫棟の右側)と下側(貯留施設外周道路下側)に「河津桜」が明記されていますのでこの部分も含みでお考えください。

環境施設長期包括運營業務委託 要求水準書等に関する質問への回答

2. 基本協定書及び運營業務委託契約書案に関する質問書

番号	頁	項目番号			項目名	質問内容	回答
1	32	別紙3	表3-1	CB CC	電気料金 上下水道料金	本項目については事業者契約の場合が対象となると思われます。要求水準書では貴組合が契約すると記載がありますので、通例だと実績精算になると思われますが如何でしょうか。本項目を残す場合、電気料金・上下水道料金の契約については事業者契約になると思いますが、契約主体の変更は可能でしょうか。	要求水準書のとおりとします。
2	32	別紙3	表3-1	CB CC	電気料金 上下水道料金	上記質問に関連して、事業者契約となる場合、表3-1のインデックスでは指標が曖昧であるため日本銀行調査統計局による「消費税を除く国内企業物価指数//業務用高压電力」等の指標に改めていただけませんか。	要求水準書のとおりとします。

環境施設長期包括運営業務委託 要求水準書等に関する質問への回答

3. 優先交渉権者決定基準書に関する質問書

番号	頁	項目番号	項目名	質問内容	回答
				本項目について、質問はありません。	

環境施設長期包括運営業務委託 要求水準書等に関する質問への回答

4. 様式集に関する質問書

番号	頁	項目番号	項目名	質問内容	回答
1			業務計画書 様式5-4-4-2	運営期間終了後の維持管理費用については、施設の老朽具合、更新必要項目の取捨選択など、現段階では算出が困難となりますので、提出は控えさせていただきたくお願い致します。	様式集（案）のとおりとします。
2			業務計画書 様式5-4-5-2	運営期間終了後の維持管理費用については、施設の老朽具合、更新必要項目の取捨選択など、現段階では算出が困難となりますので、提出は控えさせていただきたくお願い致します。	様式集（案）のとおりとします。
3			業務計画書 様式5-4-6-2	運営期間終了後の維持管理費用については、施設の老朽具合、更新必要項目の取捨選択など、現段階では算出が困難となりますので、提出は控えさせていただきたくお願い致します。	様式集（案）のとおりとします。
4			業務計画書 様式10、11	本様式は特別目的会社を設立する場合に提出する書類と理解してよろしいでしょうか。	御理解のとおりです。

別紙 1

質問番号 2

	契約種別	契約電力 (k w)	年間電力量 (平成29年度実績) (k w h)		備考	
			年間夏期電力量 (7~9月) (k w h)	その他季電力量 (k w h)		
たてばやしクリーンセンター	高圧電力A	446	2,975,696	793,372	2,182,324	
いたくらリサイクルセンター		89	88,011	22,609	65,402	
めいわエコパーク		29	3,744	0	3,744	H30.1月~3月
		38,041	33,490	4,551	H30.4月~9月	

※めいわエコパークは稼働後間もないため、参考として平成30年度上半期分を掲載

質問番号 3

	口径 (メーター機)	年間使用量 【実績量(m ³)】	下水道使用量
たてばやしクリーンセンター	25mm	3,652	使用していません
いたくらリサイクルセンター		184	同上
めいわエコパーク		0	同上

※「年間使用量(実績量)」は、平成29年度の実績量。

※「めいわエコパーク」は、H30.4月より稼働のため実績無し。参考にH30年度上半期使用量は6.7m³

別紙 2

質問番号 5

たてばやしクリーンセンター

種類（薬品・燃料）	銘柄（商品名）	年間使用量 (H29年度実績)
防臭剤	不明	13,190 ^{リットル}
硫酸	〃	1,024 ^{リットル}
滅菌剤 (次亜塩素酸ソーダ)	〃	5,437 ^{リットル}
キレート剤	アッシュクリーン	7,995 ^{リットル}
ポリトランドセメント	不明	37,687kg
凝集剤	PAC	3,283 ^{リットル}
凝集助剤	同上	10,282 ^{リットル}
尿素剤（40%）	40%尿素水	32,588 ^{リットル}
工業用消石灰 (高反応消石灰)	ヒシカール	309,956kg
粉末活性炭	不明	21,523kg
苛性ソーダ（25%）	不明	1,475 ^{リットル}
灯油	不明	29,711 ^{リットル}

※「いたくらリサイクルセンター」は薬品・燃料とも使用していません。

めいわエコパーク

種類（薬品・燃料）	銘柄（商品名）	タンク容量
炭酸ソーダ（重灰_5%）	不明	ホッパー400L 溶解槽500L
苛性ソーダ（25%）	〃	300L
塩酸（20%）	〃	200L
凝集剤 (塩化第二鉄_38%)	〃	50L
凝集助剤（ポリマー） 高分子凝集剤（0.1%）	〃	溶解槽200L
栄養剤（リン酸_75%）	〃	50L
メタノール（50%）	〃	50L
脱水助剤（ポリマー） 高分子凝集剤（0.2%）	〃	ホッパー10L 溶解槽100L
次亜塩素酸ソーダ (消臭剤_12%)	〃	50L
灯油	〃	980L

※めいわエコパークは、薬品等購入の実績無しのため、銘柄は不明

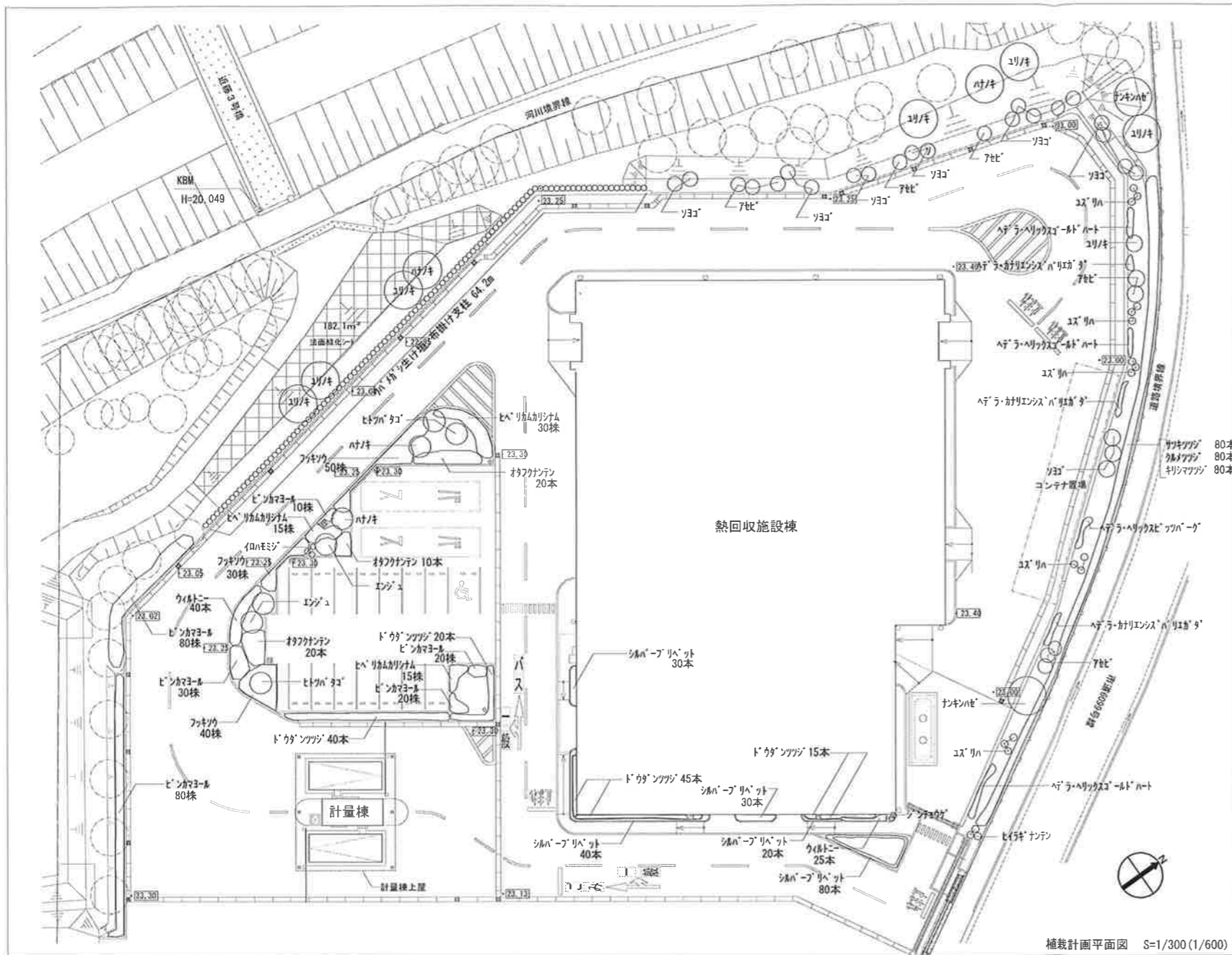
※「年間使用量（H29年度実績）」は稼働していないため、使用量実績なし。参考にタンク容量記載

別紙 3

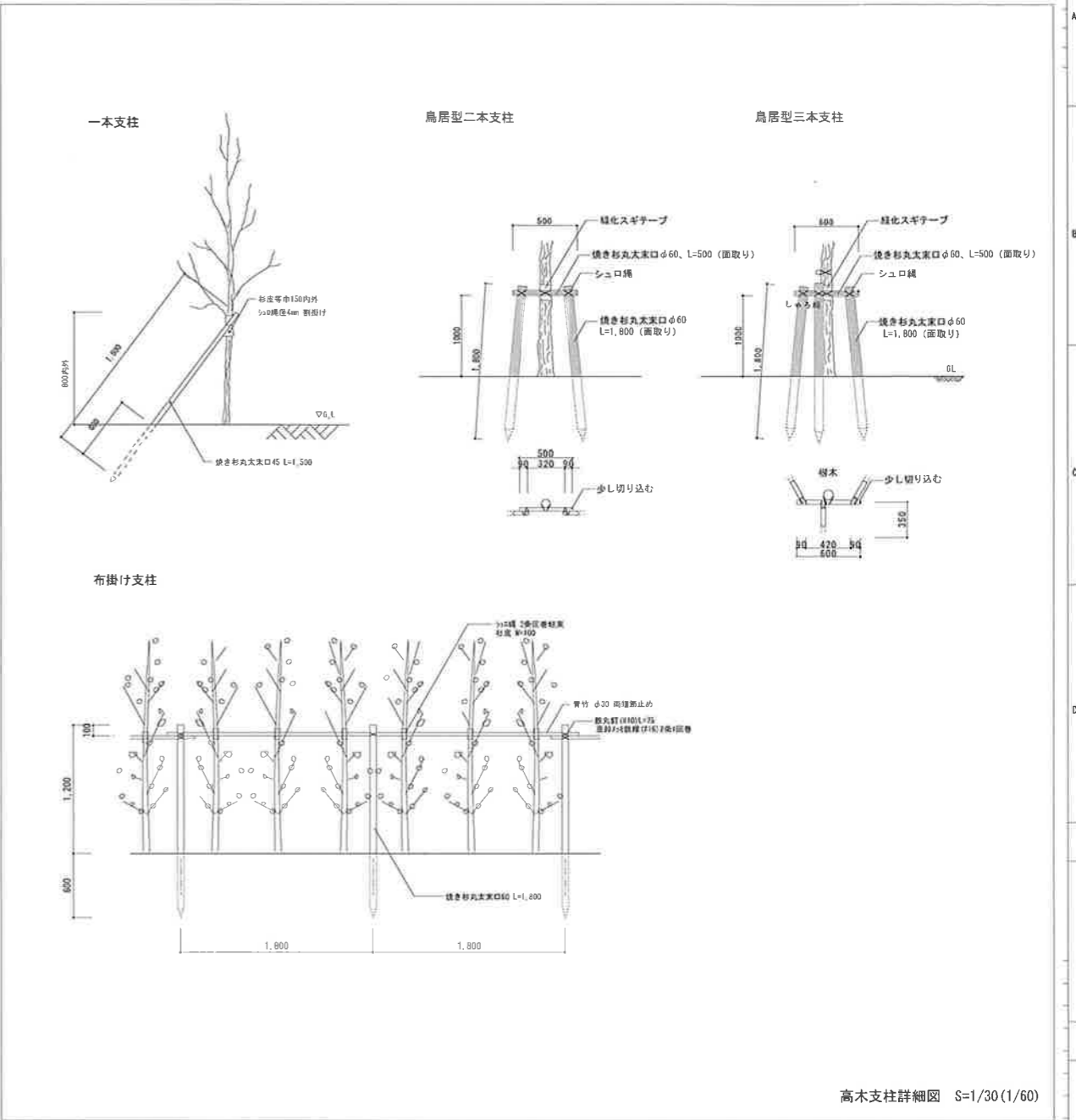
質問番号 17

資源物	紙類、布類、ペットボトル、プラスチック類、ガラスびん、乾電池、小型家電（リサイクル品、リユース品）、蛍光管、鉄類、非鉄類
その他	可燃性（粗大）ごみ

※不燃残渣、破碎鉄、破碎アルミ、紙類、布類、ペットボトル、小型家電、鉄類、非鉄類の処分・資源化については、本組合において契約・処理を予定しています。



植栽計画平面図 S=1/300 (1/600)



高木支柱詳細図 S=1/30 (1/60)

新設樹木一覧 (高木・中木・低木・草本・地被)

樹種	仕様 (H x W)	支柱	単位	数量
ユリノキ	H 4.5 C 0.21 W 1.5	鳥居型二本支柱	本	6
ユリノキ	H 1.5	一本支柱	本	1
ナンキンハゼ	H 3.5 C 0.18 W 1.2	鳥居型二本支柱	本	2
ヒトツバタゴ	H 3.5 C 0.21 W 1.5	鳥居型二本支柱	本	3
ハナノキ	H 4.0 C 0.21 W 1.2	鳥居型二本支柱	本	4
エンジュ	H 4.0 C 株立	鳥居型二本支柱	株	3
ユズリハ	H 2.0	一本支柱	本	15
ソヨゴ	H 2.5 C 株立	一本支柱	株	20
アセビ	H 0.8	本	本	10
イロハモミジ	H 2.0	一本支柱	本	3
ジンチョウゲ	H 0.5	本	本	2
サツキツツジ	H 0.2	本	本	80
タヌキツツジ	H 0.3	本	本	80
クリシマツツジ	H 0.3	本	本	80
ウバメガシ	H 2.0	布掛け支柱	本	107
ヒイラギナンテン	H 0.8	3本立	本	3
ドウダンツツジ	H 0.5	本	本	120
オタフクナンテン	H 0.3	本	本	50
ウルトニー	L 0.3	本	本	65
フッキソウ	3芽立	9.0	株	120
ピンカマヨール	3芽立	9.0	株	240
ヒベリカムカリシナム	3芽立	10.5	株	60
シルバークラリ	L 0.3	9.0	株	200
ベニハナツツジ	L 0.3	3本立	株	70
ベニハナツツジ	L 0.3	3本立	株	55
ベニハナツツジ	L 0.3	1本立	株	20

植付タイプ (排水層他、肥料、改良材、客土量)

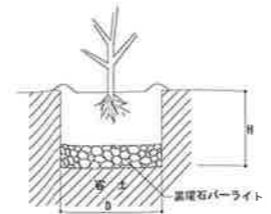
記号	規格	植栽数量	排水層			肥料	土壌改良材		客土量	備考
			バリエイ	個/本	個/本		kg/本・㎡	kg/本・㎡		
A 1	H=0.3未満	376	-	-	-	0.035	1.05	0.014	5.26	
A 2	H=0.3~0.49	663	-	-	-	0.035	1.50	0.020	13.26	
A 3	H=0.5~0.79	272	-	-	-	0.05	1.95	0.026	7.07	
A 4	H=0.8~0.99	1	-	-	-	0.05	2.63	0.035	0.04	
A 5	H=1.0~1.49	0	-	-	-	0.06	3.68	0.046	0.00	
A 6	H=1.5~1.99	45	-	-	-	0.08	5.78	0.071	3.47	
A 7	H=2.0~2.49	1	-	-	-	0.15	8.33	0.111	0.11	
B 2	H=2.5~2.99	5	35	-	-	0.15	11.70	0.112	0.56	
B 3	C=15~19	4	59	-	-	0.15	15.68	0.209	0.84	
B 4	C=20~24	2	77	-	-	0.2	24.75	0.330	0.66	
地被類	地被類 (坪当り)	19.9	-	-	-	0.1/㎡	10.0/㎡	厚 10cm	1.99	
地被類	芝生	194.1	-	-	-	-	-	厚 10cm	19.41	
合計									83.68	

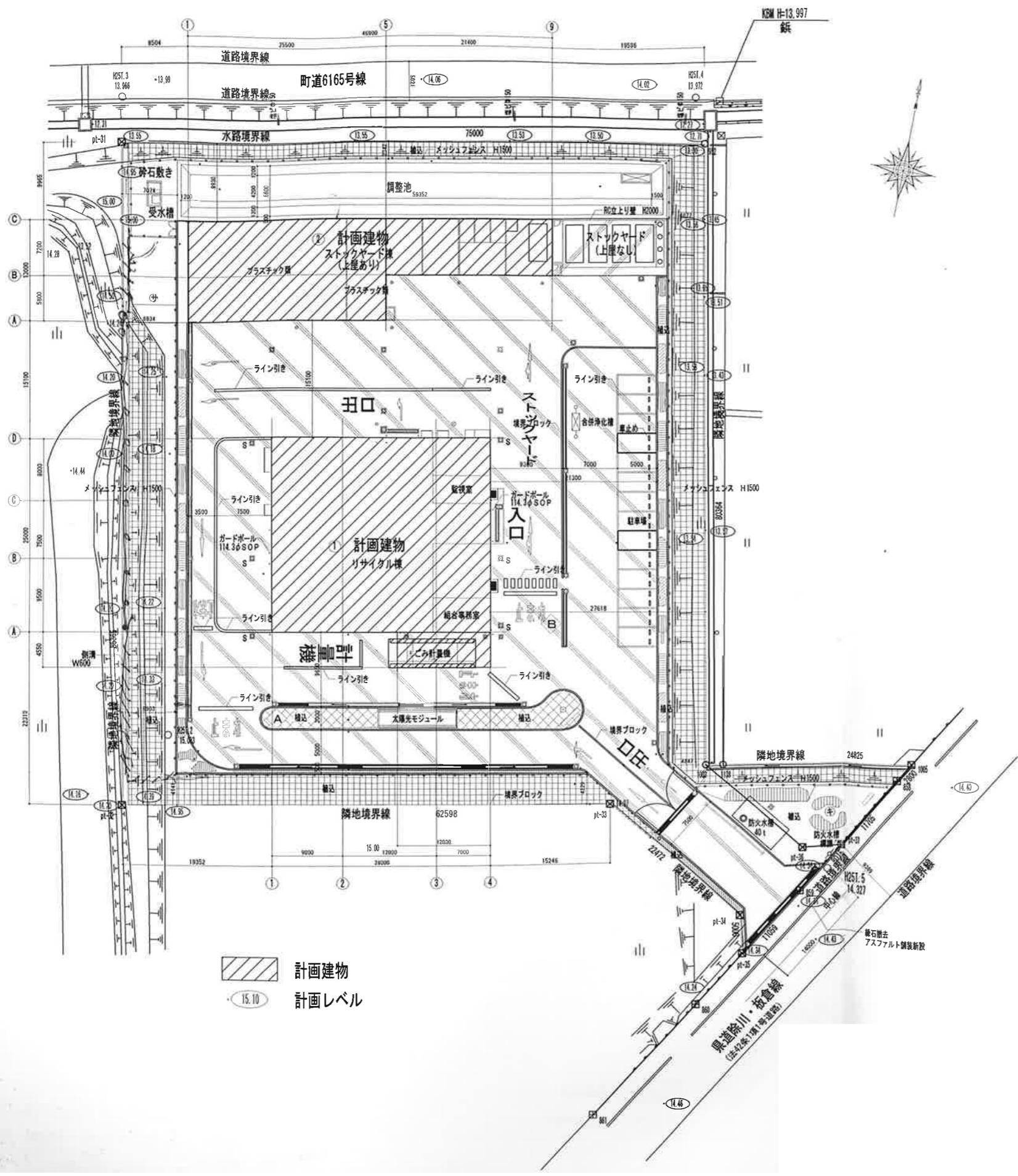
中木等幹周りの表示のない樹木の幹周りは、次表による

樹高 (m)	以上 未満	以上 未満	以上 未満	以上 未満	
幹周り (cm)	0	12	15	20	25

註 記

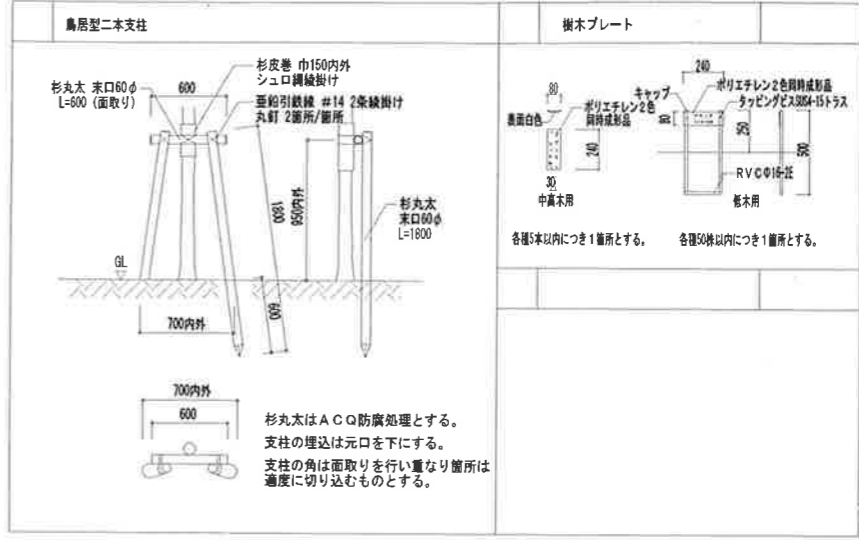
- 備考欄に※印のあるものは樹形指定を行うものとする。(空地あるいは4方からの写真にて監督員が確認する。)
- 地盤・草本類等は、改良土 (用砂 1 : ビートモス 1) を約 20cm 厚で敷均す。(灌水後の沈下を考慮すること。)
- 客土の内訳は、現地発生土 (地山) 50%、良質マリス 40%、硬質流紋岩発泡物 10% とする。





植栽凡例

記号	樹種	形状寸法 (m)			数量	支柱形式	備考
		高さ	幹周	葉径			
(キ)	キンモクセイ	3.0	-	1.0	1	鳥居型二本支柱	
	ヒラドツツジ	0.4	-	0.4			8本/m ² 75.3 m ²
	オタフクナンテン	0.3	-	0.2			8本/m ² 62.5 m ²
	ツツジ	0.4	-	0.3			8本/m ² 25.7 m ²
	ヤマツツジ	0.5	-	0.3			8本/m ² 26.2 m ²
	芝張り						野芝 120 m ²
	種子吹付						2種吹付 1031 m ²



特記 客土共 別途工事とする。